

2023
1.16

NEWS RELEASE

Vol
60

年が明け、春がひときわ待ち遠しく感じられますね。
さて、プラザより「窓やベランダから子どもが転落する事故を
防止するためのポイント」等についてご紹介いたします。



窓やベランダからの子どもの転落事故に御注意ください！

(1)窓やベランダ周辺の環境づくり

①窓やベランダの手すり付近に足場になるよ
うなものを置かないようにしましょう。特に、エ
アコンの室外機の置き場所は工夫しましょう。

- ◆エアコンの室外機は、手すりから離して設置しましょう。
- ◆窓の近くにソファ、ベッド、棚などの家具を置いていま
せんか？(家具に登って窓から転落する場合があります。)
- ◆ベランダに使わなくなったおもちゃ、ごみ箱、プランター、
水槽等が置いてありませんか？(周りにあるものを踏み台
にしてしまいます。物干し台の付属品等も注意が必要で
す。)

②窓、網戸、ベランダの手すり等に劣化がない
かを定期的に点検しましょう。

- ◆網戸が外れやすくなっていたり、網が剥がれそうになっ
ていたりしませんか？(1歳の体重でも網戸に寄りかかると、
外れて転落することがあります。)

③窓を閉めていても、子どもが勝手に窓を開け
ないよう、窓や網戸には、子どもの手の届か
ない位置に補助錠を付けましょう。換気をする
際も同様です。

- ◆子どもたちがかくれんぼを始めました。部屋の窓やベ
ランダの鍵は掛かっていますか？(追いかけっこして、窓か
ら転落するかもしれません。カーテンで、窓が開いている
ことが分からず、そのまま転落することもあります。)

消費者庁：『窓やベランダからの子どもの転落事故に御注意ください！
- 網戸に補助錠を付ける、ベランダに台になる物を置かないなどの対策を-』
News Release(令和2年9月4日)より

(2)子どもの見守り・子どもの教育

①子どもだけを家に残して外出しないよ
うにしましょう。

- ◆「ちょっとそこまで」という気持ちで家族のお迎えに、
寝ている子どもを家に残していませんか？(子どもが目
を覚まして、窓等の鍵を開け、ベランダから外の様子を
のぞき込むかもしれません。)

②窓を開けた部屋やベランダでは子どもだ
けで遊ばせないようにしましょう。

- ◆子どもは、外から聞こえてくる電車の音、家族や友達
の声、犬の泣き声、自動車が駐車する音に反応して走り
出し、手すりなどをよじ登って転落することがあります。
また、窓やベランダから家族などの見送りをするために、
手すりによじ登り、下をのぞき込んだりして転落してしま
うこともあります。
- ◆ベランダが子どもの楽しい遊び場になっていません
か？(子どもがベランダで遊んでいる時に多く転落事故
が発生しています。)

③窓枠や出窓に座って遊んだり、窓や網戸に
寄りかかったりさせないようにしましょう。

- ◆兄弟姉妹で遊ぶときに幼児を出窓に座らせて転落し
てしまった事例もあります。また、窓枠や出窓で遊んで
いて、網戸が外れて転落する事例は幼児に限らず、7歳
以上の児童でも発生しています。



詳
しく
は



よくある相談事例FAQ (公社HPより)

Q. 県営住宅の連帯保証人について、教えてください。

A. 令和2年4月1日以降の入居者様から連帯保証人は不要です。
ただし、緊急時等連絡先が1人必要となります。

住まいに関するご相談は

● 住まい相談プラザへ **お気軽にどうぞ**

【電話】

048-658-3017

【営業時間】

午前10時～午後6時30分

※年末年始(12/29～1/3)を除く



詳
しく
は